

主な出来事

EVENT

2021年7～9月

	三重・愛知	全国・海外
7月 フォーカス	<ul style="list-style-type: none"> ●三重県内企業のDX推進を支援する「デジタルものづくり推進拠点」が四日市市のユマニテックプラザの県産業支援センター北勢支所内に開設。(7/4) ●多気町の大型商業リゾート施設「VISON(ヴィソン)」がグランドオープン。産直市場、飲食店、温浴施設、ホテルなど73店舗が出店。(7/19) ●愛知県はスタートアップの創出・育成・展開を図るための拠点施設「ステーションAi」の整備・運営を担う事業者をソフトバンクに決定したと発表。(7/21) 	<ul style="list-style-type: none"> ●中国共産党が党創建100年を迎え、北京の天安門広場で祝賀大会を開催。習近平国家主席は演説で一党支配体制の正当性をアピール。(7/1) ●新型コロナの影響で1年延期された東京五輪が開幕。無観客の国立競技場で開会式が行われ、テニス女子の大坂なおみ選手が聖火台に点火。(7/23) ●「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」が世界自然遺産に登録。国内の自然遺産登録は10年ぶり5件目。(7/26)
8月	<ul style="list-style-type: none"> ●新型コロナの影響で9月25日に開幕予定だった「三重とこわか国体」、10月23日に開幕予定だった「三重とこわか大会」の中止が決定。(8/25) ●自動車専用道路「熊野尾鷲道路」(延長24km)で未開通だった尾鷲北IC～尾鷲南IC間(延長5.4km)が開通し、全面開通。(8/29) ●愛知県はSDGsの達成に向けて取り組む企業等を登録する制度「愛知県SDGs登録制度」を創設すると発表。(8/30) 	<ul style="list-style-type: none"> ●総務省が発表した住民基本台帳に基づく人口動態調査で日本の総人口は1億2,665万人と前年を48万人下回り、過去最大の減少幅に。(8/4) ●アフガニスタン反政府武装勢力タリバンが首都カブールを制圧。2001年の米英軍の攻撃で旧政権が崩壊して以来、20年ぶりのタリバン復権。(8/15) ●東京パラリンピックが開幕。161の国・地域と、難民選手団を合わせ、史上最多の4,403人が出場。(8/24)
9月	<ul style="list-style-type: none"> ●三重県がLGBTなど性的少数者のカップルを公的に認定する「パートナーシップ宣誓制度」を開始。制度導入は都道府県単位では5番目。(9/1) ●鈴木英敬氏の辞任に伴う三重県知事選挙が投票され、新知事に元国土交通省局長の一見勝之氏が当選。(9/12) ●松坂屋豊田店が閉店。愛知県の三河地方では20年3月に豊橋市の「ほの国百貨店」、同年8月に岡崎市の「西武岡崎店」が相次ぎ閉店。(9/30) 	<ul style="list-style-type: none"> ●デジタル社会の形成推進を目的に「デジタル庁」が発足。情報システムやデジタル基盤の整備、マイナンバー制度の企画立案などを実施。(9/1) ●中国はTPP(環太平洋連携協定)への加入を申請したと発表。22日には台湾が加入を申請し、中国は断固反対の姿勢。(9/16) ●4氏が立候補していた自民党総裁選で、岸田文雄氏が勝利。10月4日召集の臨時国会で第100代総理大臣に就任。(9/29)

2021年10～12月の予定

	三重・愛知	全国・海外
10月 ～ 12月	<ul style="list-style-type: none"> ●三重県は緊急事態宣言明けの10月1日から2週間を「リバウンド阻止重点期間」として感染防止対策措置を実施。(10/1) ●1986年に東海3県で初出店となる東急ハンズなどをテナントとして開業した名古屋・栄の商業施設「セントラルパークアネックス」が閉館。(10/17) ●イオンモールは陶磁器を扱う複合施設「ノリタケの森」に隣接するオフィス複合型商業施設「イオンモール名古屋ノリタケガーデン」を開店。(10/27) 	<ul style="list-style-type: none"> ●アラブ首長国連邦(UAE)のドバイで万国博覧会が開催。2022年3月31日までの会期に、約2,500万人の来場者を見込んだ大規模な万博に。(10/1) ●新型コロナの影響により事業者の機器改修などが遅れ、21年上半期の発行予定から延期されていた新500円硬貨が発行。(11月) ●香港政府は香港立法会選挙を実施。香港での反政府的な動きを取り締まる香港特別行政区国家安全維持法が施行されてから初の選挙。(12/19)

フォーカス

多気町の大型商業リゾート施設「VISON(ヴィソン)」がグランドオープン

VISONは東京ドーム24個分に相当する約119ヘクタールの敷地面積に、73店舗を集めた国内最大級の商業リゾート施設です。3期に分けて開業し、4月29日の第1期でミシュランガイドで星を獲得したシェフが監修する産直市場や有名パティシエが手掛けるスイーツ店など、6月5日の第2期で薬草湯や木工体験などができる木育エリアなど、そして7月20日の第3期で宿泊施設と食エリアなどが開業し、グランドオープンとなりました。

施設全体では、①市場などで売れ残った魚や野菜をレストランで再利用する食品ロスゼロ、②生ごみ・食品かすを活用したバイオガス発電所による自立型電力の活用、③自動運転バスなどモビリティ基盤の構築やキャッシュレス・地域通貨の導入などを活用した地域経済圏の構築、などSDGsを意識した地域課題解決への取組を積極的に推進する方針です。